

＜小中学校長意見＞

第1章 基本理念

○教育大綱は、子どものためだけでなく、大人のためのものでもあると認識しています。また、

「みんなで育み、みんなが輝く」のも、大人だけでなく、子ども自身も自ら育み、輝きます。

その観点から、子どものための記述と、大人のための記述を整理して記述するのも、一つの案だと考えます。カットもかわいらしいのですが、子どもだけでよいとは思えませんので、再検討をお願いします。

○「子はかすがいい、子育ては春日井」宣言は、教育とは別のところであるので、教育大綱では触れないということなのでしょうか。

○P2では、「家庭」「地域」「学校」「行政」という表現、P3の表では、「家庭」「地域」「学校等」という表現、P5、3では、「家庭」「地域」「学校」「行政等」という表現なので、表現の整合性をもたせるとよいと思います。

○「失敗しても勇気をもってチャレンジし続ければ…」という文言により、失敗がダメではなくチャレンジし続けることが大切というニュアンスが伝わり、好感が持てる。

○「輝かしい未来」のために、何をなすべきかがより明確になった感じがしてよいと思う。

第2章 みんなの役割

○現在の教育大綱のカットでは、家庭・地域・学校等の連携を、市民全員で支えていくというイメージカットでした。是非、同じコンセプトのカットをお願いします。

○3 学校等（教育委員会・市）の役割

他者を思いやる心や協調性などの基本的な教育

→他者を理解し思いやる心や協調性等の育成などの基本的な教育

※様々な立場や思考等の多様性を理解したうえで思いやりの心を育んでいくことが必要だと思います。

○第1章で「家庭・地域・学校・行政が連携・協働」とあるので、ここで行政の役割を学校と分けて表記した方が、それぞれの役割が伝わりやすいのではないかと。

第3章 基本的な方向性

○1は「知・徳・体」の成長に関する部分と考えますが、「体」は5で示されているものとして譲ります。

○1の(2)2行目後半からは、「また、主体的・対話的で深い学びの実現により子どもの学習の質を向上させ、生涯に渡って能動的に学び続ける力と、情報を活用する力、問題発見・問題解決できる力を育みます」とした方がよいと考えます。

○1(1)「規範意識などの社会的なルール」、(2)「学習規律の徹底」似ている表現になっているので、どちらかを削っては。

○「書道科を始めとし、春日井らしさのある教育」という文言がなくなったが、書道科は今後なくなっていくのか。また春日井らしさのある教育を、何か別の方向で考えているのか。

○学校部活動についての言及はしないのか。地域移行や地域ぐるみでスポーツ・文化振興を進めていくという方向性は示してもよいのではないかと。

○基本理念にある「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」が、どの項目に関わるのかを分かりやすく示すとよいのではないかと。